

# 第36回 症例検討会 case57

## 「顔面神経麻痺後遺症 その他、不定愁訴の一症例」

2024年5月13日（月）

所属 二子玉川 鍼灸サロンvvB

発表者 島田りか

40歳代 女性

主訴: 顔面神経麻痺による左顔面筋のこわばり  
口輪筋・眼輪筋・頬筋の動きが悪い  
右肩関節の痛み（前側に圧痛+）

医師の診断名: 顔面神経麻痺

家族歴: 祖母 リウマチ

既往症: バセドウ病（発症時の年齢不明・現在は治癒）

医療機関: 耳鼻科

内服薬: ビタミンB12 ・ 血流を良くする薬（不明）

サプリ類: (-)

生活歴: アルコール（週1~2 生ビール1杯 日本酒2合） 喫煙（-）

出産歴: (-)

# 客観的情報

身長: 160cm 58kg

BMI: 22.66

仕事：大手建築会社に勤める1級建築士

部下を何人か持つ中間管理職

現在、設計デザインの仕事から外れ、設備設計の  
仕事に就いている

# 東洋医学的情報

証: 肝鬱気滞・瘀血

寒熱: 熱

燥湿: 燥（皮膚のかさつき）

食欲: 有（平日はお弁当や総菜が多い・甘いもの好き）

二便: 良好

睡眠: 良好

月経: 30日周期

精神: 左の口周り・頬周りが動かないことがストレス

# 東洋医学的情報

浮腫: たまに足に出ることもあり

硬結: 左頬部

脈診: 弦・浮

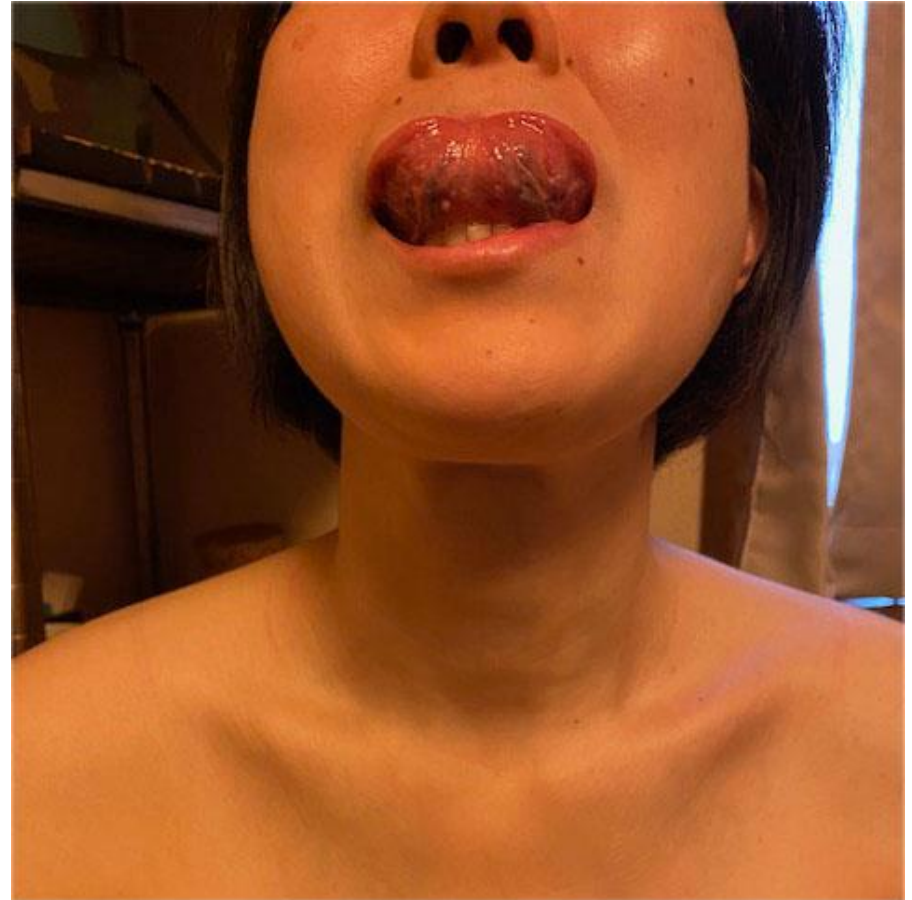
舌診: 舌下静脈怒張あり

舌色: 舌腹が舌背より紅

苔色: 薄い白苔

腹診: 初診時、ご本人が主訴は顔面なのに？と抵抗があったため、  
診ず

# 舌の写真



# 主訴の変化

## 初診時

- ・ 左顔面神経麻痺後遺症→頬・口周りの筋肉の拘縮
- ・ 右四十肩（2か月前・軽度）

## 現在までの7年間

### X年+1年

- ・ 上腕の痺れと張り右→左（遊走性 陽明大腸経・厥陰心包経）

### X年+3年

- ・ 耳鳴り（ピーという高音）右>左

### X年+4年

- ・ 疲れてくると左目の上の浮腫み
- ・ ふわふわする非回転性の眩暈（身体が温まりすぎると出現）
- ・ 両指の腫脹と痛み（右>左、示指から始まり4指まで）
- ・ 顔面皮膚の炎症（右鼻横、発赤・ざらつきあり）

# 経過

- X年11月 初診 同年5月顔面神経麻痺発症  
発症直後はステロイド治療を行った  
(今はビタミンB12のみ)  
発症時に、舌の痺れ・味覚障害・耳の違和感 (+)  
今は改善  
病院だけの治療ではどうにもならないと思い、検索、  
鍼治療を予約
- X年11月 2診 初診時に肩井に打った鍼が、2日ほど腫れていた感じがあり  
鍼に対して抵抗感があるが、表情筋の動きは柔らかくなった  
感じがある
- X年12月 3診 顔面の深いところの筋肉が柔らかくなっているが、表面の  
筋肉は固い



# 経過

- X+1年1月 8 診** 固さは気にならず、右肘痛が気になる  
トムゼンテスト・チェアテスト (+)
- X+1年3月 12診 左眼瞼にピクピクとした痙攣がでることがある。  
(鍼灸治療すると症状は和らぐ)
- X+1年5月 17診 月2回の頻度に変更
- X+1年6月 19診 足の浮腫みがでてきたので、吸玉治療を追加
- X+1年10月27診 ぎっくり腰までいかないが工作中、腰を痛め、  
腰痛・右腕痛が主訴となる(腰のパルス治療が可能となる)

# 経過

- X + 2年6月 41診 症状が安定しているため、ご本人の意向で美容鍼に移行 1/3W~1/Mの間隔に変更
- X + 3年1月 48診 主訴に耳鳴り（高音）が出始める（右 > 左）
- X + 4年4月 61診 疲れてくると右第2指・第3指痺れ（+）**  
**眼瞼下垂するが治療後は軽くなる**
- X + 4年5月 62診 耳鳴りがひどくなる**  
**治療後、消失**
- X + 4年8月 65診 両示指PIP関節に浮腫みと痛みを訴える（右 > 左）**
- X + 4年9月 人間ドッグ 貧血はあるがその他は正常とのこと**
- X + 4年10月 67診 顔面鼻横に炎症あり  
皮膚科受診 ステロイドクリーム処方

# 経過

- X+4年11月 68診** 治療中、温まりすぎるとくらくらする  
耳鳴りも、その時によって、消失したり、  
大きな音が聞こえたりする  
近々のリウマチ科受診。リウマチ（－）
- X+5年6月 74診 忙しくなると、両示指の痛み出る  
ヘバーデン結節か？
- X+5年8月 76診** 両示指DIP関節にも痛み（＋）
- X+5年12月 82診 うつ伏せになると、気持ち悪くなる  
両示指～4指にかけて第2関節腫脹と痛み（＋）
- X+6年1月 83診 皮膚炎症、治癒せず  
リンデロンクリーム0.12グラム処方に変更  
手にも炎症がありフレドナルクリーム  
0.05%を処方

# 経過

- X+6年3月 85診** 上肢の張りも気になる  
オイルマッサージを追加する
- X+6年5月 87診 めまいがひどくなり、クリニック受診  
VB12とめまいを止める薬(不明) 処方で、治まる  
眼瞼下垂と浮腫みが気になる
- X+6年10月 92診** 人間ドック受診  
高血圧180(下は覚えておらず)あり、降圧剤を飲み始めた  
大腸ポリープ(1つ 6mm)見つかる  
両指は、整形外科受診  
ヘバーデン結節と、ブシャール結節が合併  
痛みがあるときはテーピングをするようにいわれる

# 経過

X+6年12月 94診  
X+7年1月

**両第4指DIP関節に浮腫みと痛みひどくなる**  
**三井記念病院の増田先生に本学会を通じて、相談**  
「血清反応陰性関節リウマチは膠原病科であれば、基本的に診断可能と思います。ただし、関節リウマチはDIP関節に病変が現れることは基本的になく、お話を聞く限りでは変形性関節症や、PCの使いすぎによる腱鞘炎、更年期障害関連関節症、まれですが、脊椎関節症や他の要因による関節炎を想定します。4 - 6週間以上、症状が持続する場合には膠原病科の受診を検討してもよいかもしれません。」  
と返答をいただく

X+7年1月 95診

エクオールサプリメント（大塚製薬 エクエル）を飲み始めたらこころなしか、関節痛が少なくなった

# 経過

**X+7年1月**

**総合病院で大腸ポリープオペ**

X+7年2月96診

女性ホルモン値を検査したが、それほど減少していないとのこと

細胞診の結果、ポリープは腺腫性ポリープと判明

X+7年4月98診

仕事中の昼食もお弁当を作るなど改善した  
降圧剤を飲むと、血液が下がって、サーと引いた感じになり、気持ちが悪くなる  
うつ伏せになると、くらくらする  
皮膚炎症赤み減少・両指の腫脹も減少

# 経過

大腸ポリープ切除後、皮膚炎症はおさまってきた



大腸ポリープ切除前



大腸ポリープ切除後